



平成29年6月1日
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
バックエンド研究開発部門人形峠環境技術センター

第1回「ウランと環境研究懇話会」の開催について（お知らせ）

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（理事長 児玉敏雄）人形峠環境技術センターでは、昨年12月21日に、今後の事業計画案として「ウランと環境研究プラットフォーム」構想を公表しました。この構想は人形峠環境技術センターの施設の廃止措置を着実に進めるために必要なウランと環境をテーマとした研究開発を通じて、地域・国際社会への貢献を目指すものです。

この構想を進めるにあたっては、研究開発活動の効率化・活性化、研究活動を通じた地域共生、研究活動の安全・安心等の視点からご意見やご提言を頂き、研究開発の信頼性・透明性を確保するため、外部の専門家等で構成する「ウランと環境研究懇話会」を設置しました。今後、懇話会でいただきましたご意見等は、この構想に適切に反映し、「ウランと環境研究プラットフォーム」構想を具体化していく予定です。

今般、下記のとおり第1回「ウランと環境研究懇話会」を開催することになりましたのでお知らせいたします。

記

- 日 時 平成29年6月6日（火） 9：00～12：00
- 場 所 鏡野町中央公民館大集会室（鏡野町役場隣り）
- 参加者 ウランと環境研究に関する専門家、地域住民の代表者等の方々
- その他 本懇話会は自由闊達なご意見・ご提言をいただくため、原則非公開で開催いたします。懇話会で使用した資料や議事概要は、懇話会終了後に人形峠環境技術センターのホームページで公表いたします。